

花ことば

鹿沼市 小林まもる

一 孫

孫という字は 花に似ている
近くで見れば 込み入っているのだが
遠視眼で見れば 花に違いないのだ

わたしは間違っていた
孫を見ていればそれがわかる
虫けらもありがたいし
名もない草花も美しい
無心に近づけばそれがわかる

一一 冬の仏桑華（ハイビスカス）

立春に咲いた室内の仏桑華を
一日限りの花と知れば
賞賛が足りなかつたようだ
どう慰めたらよかつたのか
写真にも撮らずに

亜熱帯のハイビスカスが
真冬に咲く変動としても
その常緑広葉樹のいのちを
誰もとどめることはできない

一日花は 朝一気にはじけて
艶を張りつめ 紅色を誇り
夕べには やつれ果て しぼみ
次の朝には もう落ちている

こんな開花を
人に当てはめてはなるまい
すべて燃え尽きる

いのちの必然は痛ましく
花はただ現象してその日完結する